

Capitolo 5

条件法

1 条件法の現在形

この Capitolo 5 では条件法という文法を勉強します。条件法とは、下記の時に使う動詞の形です。

- ① 希望や望みを伝えたい時
- ② 人に丁寧にお願い事をしたい時
- ③ 迷っている気持ちを表したい時
- ④ 100%の確信を持ってない（他人などから聞いた）情報を伝える時
- ⑤ 個人的な意見や予想を述べる時

上記の5点を見てもピンとこない人もいると思いますので、チャプターの最後に各パターンの例をまとめてお伝えしたいと思います。

まずは条件法の現在形を見てみましょう。動詞が-are/-ere、または-ire 動詞かによって変化が異なります。

1-1 -are 動詞

-are 動詞のパターンは-are を削除し、下記の変化となります。

主語	-are 動詞の活用
Io (私)	-erei
Tu (あなた)	-eresti
Lui/Lei (彼・彼女・物の単数)	-erebbe
Noi (私たち)	-eremmo
Voi (あなたたち)	-ereste
Loro (彼ら・彼女ら・物の複数)	-erebbero

三つの動詞を確認しましょう

休む：Riposare

Io（私）	riposerei
Tu（あなた）	riposeresti
Lui/Lei（彼・彼女・物の単数）	riposerebbe
Noi（私たち）	riposeremmo
Voi（あなたたち）	riposereste
Loro（彼ら・彼女ら・物の複数）	riposerebbero

戻る：Tornare

Io（私）	tornerei
Tu（あなた）	torneresti
Lui/Lei（彼・彼女・物の単数）	tornerebbe
Noi（私たち）	torneremmo
Voi（あなたたち）	tornereste
Loro（彼ら・彼女ら・物の複数）	tornerebbero

同行する、連れて行く：Accompagnare

Io（私）	accompagnerei
Tu（あなた）	accompagnaresti
Lui/Lei（彼・彼女・物の単数）	accompagnerebbe
Noi（私たち）	accompagneremmo
Voi（あなたたち）	accompagnereste
Loro（彼ら・彼女ら・物の複数）	accompagnerebbero

例▶ 私は休みたいです、仕事の用事があります：

Riposerei ma ho un impegno di lavoro.

例▶ 我々は日本に戻りたいのですが、チケットが高すぎます：

Torneremmo in Giappone ma il biglietto costa troppo.

例▶ (可能であれば) 駅に連れ行ってもらってもよろしいでしょうか？：

Mi accompagnerebbe alla stazione?

1-2 -ere 動詞

-ere 動詞のパターンは-ere を削除し、下記の変化となります (-are 動詞と同様)。

主語	-ere 動詞の活用
Io (私)	-erei
Tu (あなた)	-eresti
Lui/Lei (彼・彼女・物の単数)	-erebbe
Noi (私たち)	-eremmo
Voi (あなたたち)	-ereste
Loro (彼ら・彼女ら・物の複数)	-erebbero

三つの動詞を確認しましょう

過ごす：Trascorrere

Io (私)	trascorrerei
Tu (あなた)	trascorreresti
Lui/Lei (彼・彼女・物の単数)	trascorrerebbe
Noi (私たち)	trascorreremmo
Voi (あなたたち)	trascorrereste
Loro (彼ら・彼女ら・物の複数)	trascorrerebbero